



平成29年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年12月26日

上場会社名 株式会社ハイデイ日高 上場取引所 東
 コード番号 7611 URL <http://www.hiday.co.jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 均
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画部長 (氏名) 島 需一 TEL 048-644-8030
 四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日 配当支払開始予定日—
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第3四半期の業績（平成28年3月1日～平成28年11月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第3四半期	28,678	4.7	3,714	4.1	3,682	5.0	2,366	8.2
28年2月期第3四半期	27,382	6.7	3,567	10.8	3,506	9.6	2,188	16.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第3四半期	98.59	—
28年2月期第3四半期	91.13	—

(注) 平成28年3月1日付けで1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第3四半期	26,224	20,469	78.1
28年2月期	25,136	18,904	75.2

(参考) 自己資本 29年2月期第3四半期 20,469百万円 28年2月期 18,904百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	18.00	—	18.00	36.00
29年2月期	—	18.00	—		
29年2月期(予想)				18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年2月期の業績予想（平成28年3月1日～平成29年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,200	6.5	4,660	7.6	4,600	8.1	2,800	1.5	116.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年2月期3Q	24,082,776株	28年2月期	24,082,776株
② 期末自己株式数	29年2月期3Q	80,256株	28年2月期	73,544株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年2月期3Q	24,003,343株	28年2月期3Q	24,012,233株

(注) 平成28年3月1日付けで1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数及び期末自己株式数、期中平均株式数を算出しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の景気対策や日銀の金融政策、円安基調の継続などにより企業収益の改善が見られるものの、円安による物価の上昇や海外経済の不確実性の高まりもあり先行き不透明な状況が続いております。

外食産業においては、原材料価格などの上昇や異業種との競争、労働力人口減少に加え景気回復傾向に伴う人件費関連コスト等の上昇もあり、厳しい状況でありました。

このような環境のもとで、当社は首都圏600店舗体制に向けて安定的な新規出店、サービス水準の向上に向けた取り組みや季節メニューの投入などを行い、業容拡大を図ってまいりました。

店舗展開については、19店舗出店(東京都8店舗、埼玉県4店舗、神奈川県6店舗、千葉県1店舗)、退店が4店舗となりましたので、11月末の直営店舗数は396店舗となりました。

季節メニューとして3月・4月には毎年評価をいただいている「和風つけ麺」や「黒酢しょうゆ冷し麺」を投入し、順次、国産豚モツを使用した「ガッツリホルモン」、「ごま味噌冷し」を投入しました。9月には低カロリーメニューの「ヘルシーオリーブ麺」、10月には「肉そば」、11月には「チゲ味噌ラーメン」を投入しました。また炒飯と唐揚げのお得なセットである「炒飯セット祭り」も展開しました。9月などは天候不順などもあり苦戦しましたが、アルコール類が好調に推移したこともあり、既存店の3月～11月累計の売上高前年同期比は100.0%となりました。サービス水準向上に向けた取り組みとしては、階層別や接客・調理技術に関する社内資格の取得増加に向けた研修の継続実施、研修ツールの充実を行いました。

生産・原価面につきましては、野菜等の購入価格の上昇もありましたが、減価償却費負担の減少や光熱費の支出減等もあり原価率は27.2%(前年同四半期は27.2%)となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、フレンド社員(パート・アルバイト社員の当社における呼称)の時給上昇に加えて短時間労働者の社会保険加入拡大などによる人件費の増加、新店舗19店舗(前年同四半期は16店舗)による初期費用の支出などもありましたが、光熱費の支出減もあり対売上高比は59.8%(前年同四半期は59.7%)となりました。

この結果、当第3四半期累計期間における売上高は286億78百万円(前年同四半期比4.7%増)、営業利益は37億14百万円(前年同四半期比4.1%増)、経常利益は36億82百万円(前年同四半期比5.0%増)と増収増益になりました。

特別損失には退店に伴う固定資産除却損や減損損失等合計で30百万円を計上しましたので、四半期純利益は23億66百万円(前年同四半期比8.2%増)となりました。

なお、飲食店チェーン関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、262億24百万円となり前期末に比べ10億87百万円増加しました。これは主に現金及び預金の増加によるものです。

負債合計は57億55百万円となり前期末に比べて4億77百万円減少しました。これは主に未払法人税等の減少によるものです。

純資産合計は、204億69百万円となり前期末に比べ15億64百万円増加し、自己資本比率は78.1%(前期末75.2%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

店舗展開については、12月には3店舗開店しており通期では、22店舗の開店、退店は5店舗(4店舗は退店済み)を見込み、平成29年2月末の店舗数は398店舗を予定しております。

既存店の動向などを踏まえ、通期業績予想については、平成28年4月5日に開示した数値からの変更はありません。業績予想数値を達成した場合、営業利益、経常利益は14期連続で最高益の更新となります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による四半期財務諸表への影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期会計期間 (平成28年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,311,334	8,243,910
売上預け金	145,590	188,757
売掛金	25,754	28,945
店舗食材	151,671	164,877
原材料及び貯蔵品	37,563	64,380
その他	662,988	674,926
流動資産合計	8,334,904	9,365,797
固定資産		
有形固定資産		
建物	11,317,062	11,635,935
減価償却累計額	△5,012,325	△5,298,092
建物(純額)	6,304,736	6,337,843
構築物	114,183	114,462
減価償却累計額	△63,587	△68,575
構築物(純額)	50,595	45,886
機械及び装置	2,096,693	2,210,558
減価償却累計額	△1,108,413	△1,284,658
機械及び装置(純額)	988,280	925,899
車両運搬具	6,840	6,840
減価償却累計額	△6,291	△6,497
車両運搬具(純額)	548	343
工具、器具及び備品	1,775,285	1,970,113
減価償却累計額	△1,363,049	△1,493,160
工具、器具及び備品(純額)	412,236	476,953
土地	1,807,544	1,807,544
リース資産	71,379	—
減価償却累計額	△67,785	—
リース資産(純額)	3,594	—
建設仮勘定	6,132	9,685
有形固定資産合計	9,573,669	9,604,155
無形固定資産	78,135	108,489
投資その他の資産		
投資有価証券	130,517	143,071
敷金及び保証金	4,392,544	4,451,039
その他	2,648,023	2,572,590
貸倒引当金	△20,849	△20,609
投資その他の資産合計	7,150,235	7,146,091
固定資産合計	16,802,041	16,858,736
資産合計	25,136,945	26,224,534

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期会計期間 (平成28年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	809,365	892,039
1年内返済予定の長期借入金	120,000	120,000
リース債務	3,711	—
未払法人税等	931,248	535,975
賞与引当金	355,886	242,587
転貸損失引当金	3,600	1,200
その他	2,296,748	2,314,398
流動負債合計	4,520,559	4,106,201
固定負債		
長期借入金	210,000	120,000
退職給付引当金	496,456	494,919
転貸損失引当金	300	—
資産除去債務	621,142	650,098
その他	384,313	384,313
固定負債合計	1,712,212	1,649,330
負債合計	6,232,772	5,755,532
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,625,363	1,625,363
資本剰余金	1,701,681	1,701,682
利益剰余金	15,641,023	17,215,388
自己株式	△60,868	△79,052
株主資本合計	18,907,200	20,463,382
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△3,026	5,619
評価・換算差額等合計	△3,026	5,619
純資産合計	18,904,173	20,469,001
負債純資産合計	25,136,945	26,224,534

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)
売上高	27,382,841	28,678,555
売上原価	7,461,610	7,811,889
売上総利益	19,921,231	20,866,666
販売費及び一般管理費	16,353,582	17,152,025
営業利益	3,567,649	3,714,640
営業外収益		
受取利息	1,770	1,037
受取配当金	6,530	10,067
受取賃貸料	917	8,429
その他	16,839	11,287
営業外収益合計	26,057	30,821
営業外費用		
支払利息	2,213	1,320
固定資産除却損	81,297	58,056
その他	3,643	3,800
営業外費用合計	87,154	63,177
経常利益	3,506,552	3,682,285
特別利益		
受取補償金	—	25,000
特別利益合計	—	25,000
特別損失		
減損損失	32,242	12,769
固定資産除却損	—	7,786
災害義援金	—	10,321
特別損失合計	32,242	30,877
税引前四半期純利益	3,474,309	3,676,408
法人税等	1,286,129	1,309,850
四半期純利益	2,188,179	2,366,557

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

①業態別売上高

(単位：千円)

業態区分	前第3四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)			当第3四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)			(参考) 平成28年2月期		
	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比
日高屋	352	26,116,193	95.4	370	27,350,072	95.4	357	35,086,907	95.4
その他業態	22	1,199,843	4.4	26	1,291,759	4.5	24	1,613,741	4.4
その他	—	66,804	0.2	—	36,723	0.1	—	95,261	0.2
計	374	27,382,841	100.0	396	28,678,555	100.0	381	36,795,910	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 各業態の店舗数は、当該期末時点の数値を記載しております。

3. 「日高屋」は、「中華そば日高屋」「中華食堂日高屋」「来来軒」を含めております。

4. 「その他業態」は、「焼鳥日高」等を含めております。

5. 「その他」は、FC向けの売上高等を含めております。

②地域別売上高

(単位：千円)

地域区分	前第3四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)			当第3四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)			(参考) 平成28年2月期		
	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比
東京都	183	14,191,068	51.8	192	14,816,582	51.7	186	19,040,246	51.8
埼玉県	95	6,460,965	23.6	99	6,550,972	22.8	96	8,624,817	23.4
神奈川県	55	3,886,663	14.2	62	4,302,522	15.0	57	5,278,537	14.3
千葉県	38	2,662,836	9.7	40	2,831,263	9.9	39	3,611,824	9.8
栃木県	1	73,121	0.3	1	74,851	0.2	1	97,802	0.3
茨城県	2	108,185	0.4	2	102,363	0.4	2	142,681	0.4
計	374	27,382,841	100.0	396	28,678,555	100.0	381	36,795,910	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 地域別売上高の店舗数は、当該期末時点の数値を記載しております。

③開設店舗及び閉鎖店舗

〔開設店舗〕

- 東大宮東口店
- 豪徳寺駅前店
- 赤坂一ツ木通店
- 三鷹南口店
- 鹿島田店
- 戸田駅前店
- 下井草駅前店
- 小田急相模原サウザンロード店
- 焼鳥日高 松原団地駅東口店
- 江戸川橋店
- 焼鳥日高 北千住西口店
- 西大井駅前店
- 天王町駅前店
- 平間駅前店
- 入間市駅店
- 北千住東口店
- 焼鳥日高 小田急相模原サウザンロード店
- 下総中山北口店
- 柿生駅前店

〔閉鎖店舗〕

- 焼鳥日高熊谷駅北口店
- 馬車道海岸通店
- 大岡山店
- 渋谷ハンズ前店

(注) 店舗名のみは「日高屋」であります。